

**総合的な学習の時間
(福祉体験)**

相模原市立緑が丘中学校

単元(題材) 目標

- ・互いの幸せを求め、認め合い支え合って生きていく態度を育てる。
- ・体験的・啓発的な活動を通して、福祉活動を理解する心を育てるとともに、さまざまな子どもと協力できるようにする。

(1) 実施時期

6月下旬

(2) 対象(学年等・人数)

1学年・124名

(3) 指導者(教諭・外部講師等)

外部講師：聴覚障害者1名
手話通訳者1名
中途失聴者1名
サークルもみじ3名

(4) 実施内容

- ・体育館にて、4クラス合同で実施
- ・手話の意味や読み取り方などについて、講師の話を聞く
- ・簡単な手話を体験する
- ・アナウンスされた文章を聞き取り、要約して記録する体験をする
(いつ、どこで、だれがなど・・・)

(5) 成果

- ・手話で簡単な挨拶ができるようになった。
- ・手話の大切さを理解し、少しでも自分たちのできることはないか考えるきっかけになった。

(6) その他

- ・福祉体験活動として、視覚障害者にかかわる体験活動や車いす体験等も同会場で実施